



2025年1月31日

各 位

会 社 名 M R T 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 小 川 智 也
(コード番号:6034 東証グロース)
問 い 合 せ 先 取締役 西 岡 哲 也
TEL. 03-6415-5295

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年2月14日に公表しました2024年12月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期の通期連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前 当期利益	当期利益	親会社株主 に帰属する 当期利益	基本的1株当 たり当期利益
前回発表予想(A)	4,300 ~4,500	100 ~200	100 ~200	70 ~130	50 ~110	円 銭 9.18 ~20.20
今回発表予想(B)	4,160	△120	△315	△310	△290	△50.71
増減額(B-A)	△340 ~△140	△320 ~△220	△515 ~△415	△440 ~△380	△400 ~△340	-
増減率(%)	△7.6 ~△3.3	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期通期実績 (2023年12月期)	5,407	834	857	540	518	94.66

2. 修正の理由

(1)売上収益

本年度の経営方針に基づき、常勤紹介サービスおよび自治体業務受託拡大に向けた新たな取組および積極的な投資を遂行した結果、常勤紹介サービスは過去最高の売上収益を達成し、また自治体業務は、新規取引先開拓により受託が拡大し、順調に売上が伸長しました。

一方で、オンライン診療と連携するために調剤薬局の運営を計画し、運営に伴う売上収益を見込んでおりましたが、保険調剤開局に時間を要し、計画を見送り、売上収益計上に至りませんでした。

さらに、医療情報提供をはじめとするその他サービスにおいては、営業戦略の強化や体制構築、社内調整に時間を要したため、当社グループの売上収益は前回発表した予想を下回る見込みとなりました。

(2)各段階利益

常勤紹介サービスおよび自治体業務受託拡大に向けて、人材獲得および拠点展開に係る体制構築に伴う先行投資を実施し、中でも自治体業務においては、100百万円規模の収支赤字を伴うプロジェクト運営費用が発生し、本年度の費用増加を見込んでおります。なお、プロジェクト運営費用の発生については、2025 年度第二四半期に改善を見込んでおります。

さらに、子会社サービスにおいては、2025 年度以降の売上収益拡大に向けた販売促進活動を積極的に実施しており、その活動に伴う費用が前期比約90百万円増加を見込んでおります。また、体制構築に伴う収益構造の改革を進めており、その結果、のれん等の損失を約40百万円見込んでおります。

加えて、本年度には海外進出に向けた資本業務提携、投資、組織体制構築に伴う一時的な支出が発生しましたが、収益への貢献は 2025 年度以降になる見込みであり、本年度においては減益の要因のひとつとなっております。

これらの要因により、売上原価、販売費及び一般管理費、その他の費用が増加により、当社グループの各段階利益は、前回発表した予想を下回る見込みとなりました。

関連会社が展開する事業において、各国政府が推進する医療政策に対する市場の反応は想定より鈍く、本年度の目標に対する進捗の遅れが生じております。また、MRT ブランドによるASEANにおける人材サービス展開の準備に加え、外部環境の変化に柔軟に対応するため、現関連会社の組織や体制・形態の抜本的な変更・再編に取り組んでおります。これらを踏まえ、海外関連の投資については損失処理を行ったため、税引前当期利益は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上